

投資信託ポートフォリオ

現状診断レポート

ご留意事項

- ・ 投資信託をご購入の際は、必ず最新の「目論見書」及び「目論見書補完書面」をご覧ください。
- ・ 投資信託の主な費用としては、購入時手数料、運用管理費用（信託報酬等）、信託財産留保額等があります。また、換金可能日に制限があるものや、換金手数料が控除されるものがあります。詳細につきましては「目論見書」で必ずご確認くださいませよう願いたします。「その他の費用・手数料等」については、資産規模や運用状況によって変動したり、保有期間によって異なる場合がありますので、事前に料率や上限額を表示することはできません。
- ・ 投資信託の基準価額の変動要因としては、株価変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、カントリーリスク等があり、投資元本を割り込むおそれがあります。投資信託のリスクの詳細は目論見書をご覧ください。
- ・ 当資料中の運用実績などに関するグラフ・数値などは、あくまでも過去の実績であり、将来の成果をお約束するものではありません。また、お客さまの実質投資成果を示すものではありません。
- ・ 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、お客さまご自身の判断において願いたします。
- ・ 一部の投資信託には、原則として換金できない期間（クローズド期間）が設けられている場合があります。
- ・ 各商品のお取引にあたっては、当該商品の目論見書、契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解いただくよう、願いたします。
- ・ 当資料に基づき行動する場合は、その前にそれらがお客さまの特定の状況に当てはまるか否かを考慮に入れるべきであり、必要に応じて専門家の助言を求めるとお勧めします。
- ・ 当資料は、税務あるいは会計あるいは法律上の助言を提供するものではなく、行おうとする投資や提案については、必要に応じてご自身の税務あるいは会計あるいは法律の専門家に相談なさることをお勧めします。
- ・ 当資料は、当社が信頼できると判断した情報に基づいて作成しておりますが、その正確性および信頼性を保証するものではありません。
- ・ 現状診断レポート、投資信託のご提案レポートに関しまして、「推計リスクと期待リターン」のコンテンツにおいて分析の対象となるのは、投資先が9つの資産クラス（国内株式、外国(先進国)株式、外国(新興国)株式、国内債券、外国(先進国)債券、外国(新興国)債券、国内REIT、外国REIT、キャッシュ）に分類可能なものになります。9つの資産クラスに分類できない投資先については「その他」に分類され、分析の対象には含まれません。
 - ＜9つの資産クラスに分類できない例＞
 - ・ カバードコール戦略を行うもの
 - ・ ハイブリッド証券に投資するもの
 - ・ CB（転換社債）に投資するもの など
- ・ 現状診断レポート、投資信託のご提案レポートに関しまして、「実績リスクとリターンの分布」のコンテンツでは、投資信託の運用実績から実績リスクとリターンを算出します。このため、投資先が「その他」の投資信託も分析の対象となります（運用期間が算出期間に満たないファンドは除きます）。

商号等：楽天証券株式会社/金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

【情報提供：株式会社 QUICK】

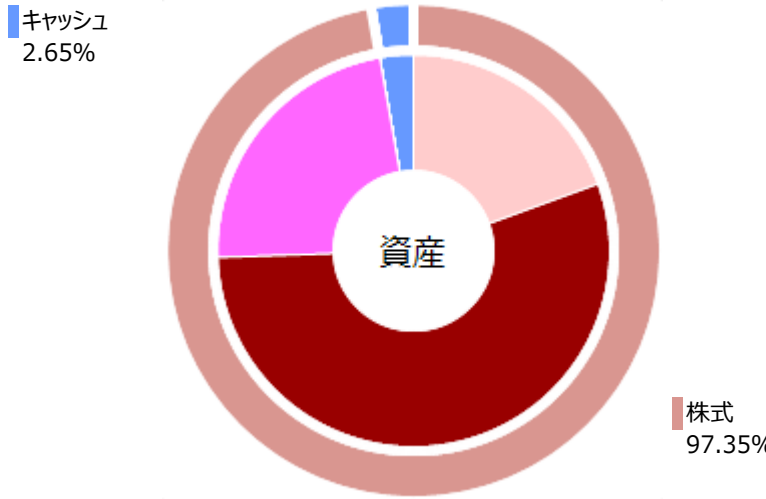
- 当資料は、株式会社 QUICK（以下、「QUICK」）が信頼できると判断した情報に基づいて作成しておりますが、その正確性および信頼性を保証するものではありません。
- QUICK および情報提供元(以下、「情報源」)は、情報の正確性を確認する債務を負っておらず、情報の脱落、過誤等がある場合でも、一切責任を負いません。
- 当資料に含まれる情報等に関する著作権を含む一切の権利は、QUICK または情報源に帰属します。
- QUICK は、当資料に含まれる情報を、情報源から取得した情報としてお客さまに提供します。
- 当資料の利用によって生じたいかなる損害についても、その原因の如何を問わず、QUICK および情報源は一切の責任を負いません。
- 当資料の全部または一部の第三者への提供および複製・編集・加工・削除することを固くお断りしています。
- 当資料の内容は作成日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料の各資産クラスでは、次のインデックス（指数）をベンチマークとしています。

国内株式	:	TOPIX（配当込み）
外国（先進国）株式	:	MSCI Kokusai Index(除く日本、配当込み、円ベース)
外国（新興国）株式	:	MSCI Emerging Market Index(配当込み、円ベース)
国内債券	:	ICE BofA 日本国債インデックス(円ベース)
外国（先進国）債券	:	ICE BofA 世界国債インデックス(除く日本、円ベース)
外国（新興国）債券	:	ICE BofA 新興国米ドル建て国債インデックス(円ベース)
国内 REIT	:	東証 REIT 指数（配当込み）
外国 REIT	:	S&P 先進国 REIT インデックス(配当込み、除く日本、円ベース)
キャッシュ	:	無担保コール翌日物（日銀発表レート）

投資信託ポートフォリオの資産の構成

1. 資産クラスの構成比率

投資信託の投資先資産クラスを分析し、投資信託ポートフォリオについて資産クラス構成比率を表示しています。



資産クラス	構成	
	金額(円)	比率
国内株式	1,751,400	19.46%
外国(先進国)株式	4,950,960	55.01%
外国(新興国)株式	2,059,440	22.88%
国内債券	0	0.00%
外国(先進国)債券	0	0.00%
外国(新興国)債券	0	0.00%
国内REIT	0	0.00%
外国REIT	0	0.00%
キャッシュ	238,200	2.65%
その他	0	0.00%

投資信託ポートフォリオについて

投資信託ポートフォリオを構成する投資信託の各種構成比率は、QUICKが運用レポート等の記載に基づき調査した分類データを用いています。

この分類を行うにあたり、QUICKでは運用レポート等に記載の構成比率や投資制限を参考としておりますが、実際に運用されている構成比率と異なる場合があります。また調査期間中における直近の運用レポートに基づき調査・分類したものであり、最新の内容とは異なる場合があります。

各資産クラスの構成金額について

当社の情報ならびにお客さまからお伺いした保有資産の情報をもとにQUICKが算出して表示しています。

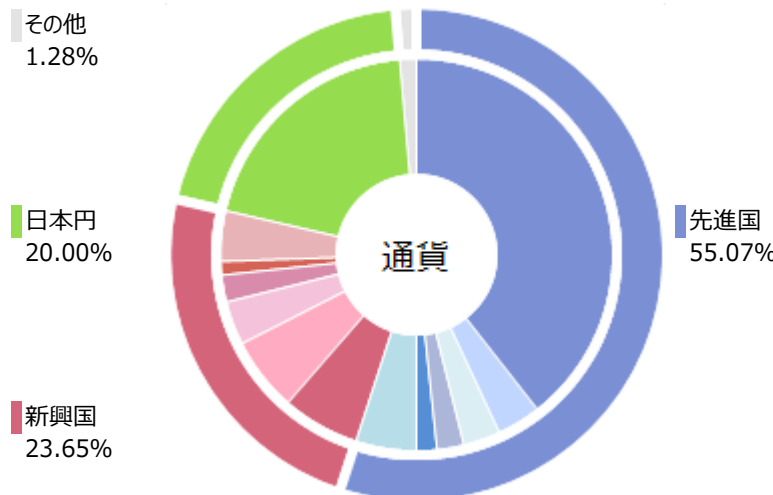
資産クラスについて

資産クラスとは、同じようなリターン・リスク特性を持つ資産のグループです。一般的に、「株式」「債券」「REIT」といった金融資産のグループに、「国内」「外国(先進国)」「外国(新興国)」の地域グループを加味します。

- 国内株式 : 日本国内の株式を投資対象とします。
- 外国(先進国)株式 : 日本を除く先進各国の株式を投資対象とします。
- 外国(新興国)株式 : 新興各国の株式を投資対象とします。
- 国内債券 : 日本国内の債券を投資対象とします。
- 外国(先進国)債券 : 日本を除く先進各国の債券を投資対象とします。
- 外国(新興国)債券 : 新興各国の債券を投資対象とします。
- 国内REIT : 日本国内の不動産投資信託(REIT)を対象とします。
- 外国REIT : 外国の不動産投資信託(REIT)を対象とします。
- キャッシュ : 円キャッシュポジションとなります。
- その他 : 投資先資産クラスを分析できない場合、および投資先資産クラスが詳細分類に該当しない場合

2.通貨の構成比率

投資信託の投資先通貨を分析し、投資信託ポートフォリオについて通貨の構成比率を表示しています。



通貨	構成比率
先進国	55.07%
米ドル	39.36%
ユーロ	3.73%
先進国(除く日本)	3.09%
英ポンド	2.08%
香港ドル	1.73%
その他先進国	5.07%
新興国	23.65%
台湾ドル	6.32%
インド・ルピー	6.00%
韓国ウォン	3.63%
新興国	2.29%
ブラジル・レアル	1.07%
その他新興国	4.35%
日本円	20.00%
その他	1.28%

通貨の分類について

各通貨を「先進国」、「新興国」、「日本円」、「その他」の4つの大分類に分類し、その割合を表示しています。「先進国」、「新興国」の分類については、QUICKが独自に定義した分類を用いています。

各通貨別の構成比率の内訳について

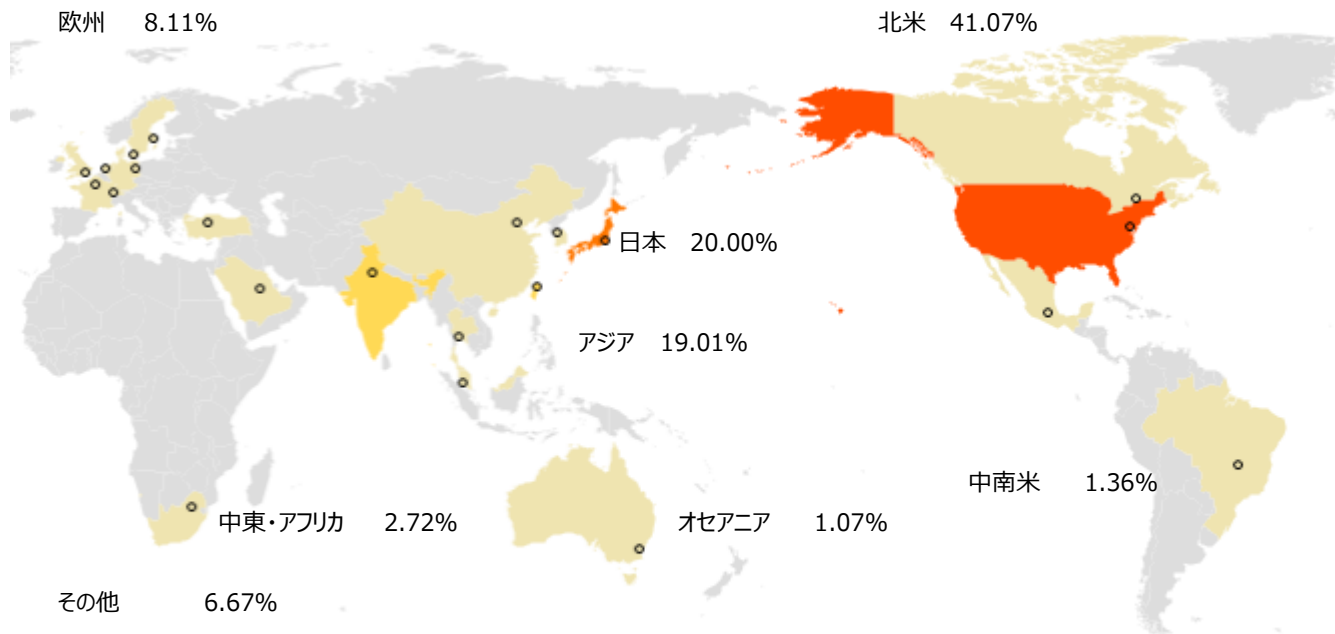
先進国、新興国それぞれ構成比率の上位6通貨までを表とチャート上で表示します。構成する通貨が7通貨以上ある場合には、6通貨目以降を「その他先進国」、「その他新興国」に合算して表示します。

その他先進国通貨の主な内訳は、カナダ・ドル:1.71%、スイス・フラン:1.33%、豪ドル:1.07%、デンマーク・クローネ:0.53%、スウェーデン・クローナ:0.43%です。

その他新興国通貨の主な内訳は、南アフリカ・ランド:1.04%、サウジアラビア・リヤル:0.85%、トルコ・リラ:0.83%、タイ・バーツ:0.72%、マレーシア・リンギ:0.61%、メキシコ・ペソ:0.29%です。

3.国と地域の分布と構成比率

投資信託の投資先国・地域を分析し、投資信託ポートフォリオについて国と地域の分布と構成比率を表示しています。



国別構成比率	
米国	39.36%
日本	20.00%
台湾	6.32%
インド	6.00%
韓国	3.63%
英国	2.08%
フランス	1.76%
中国	1.73%
カナダ	1.71%
スイス	1.33%
ドイツ	1.28%
オーストラリア	1.07%
ブラジル	1.07%
南アフリカ	1.04%
サウジアラビア	0.85%
上記以外	4.11%

国・地域の分布（世界地図）について

各投資先国を世界の地域ごとに分類しその割合を表示しています。また、投資先国として構成比率のある国には色を付けて表示しています。色が濃いほど全体に占める構成比率の割合が高いことを示しています。

各国別の構成比率の内訳について

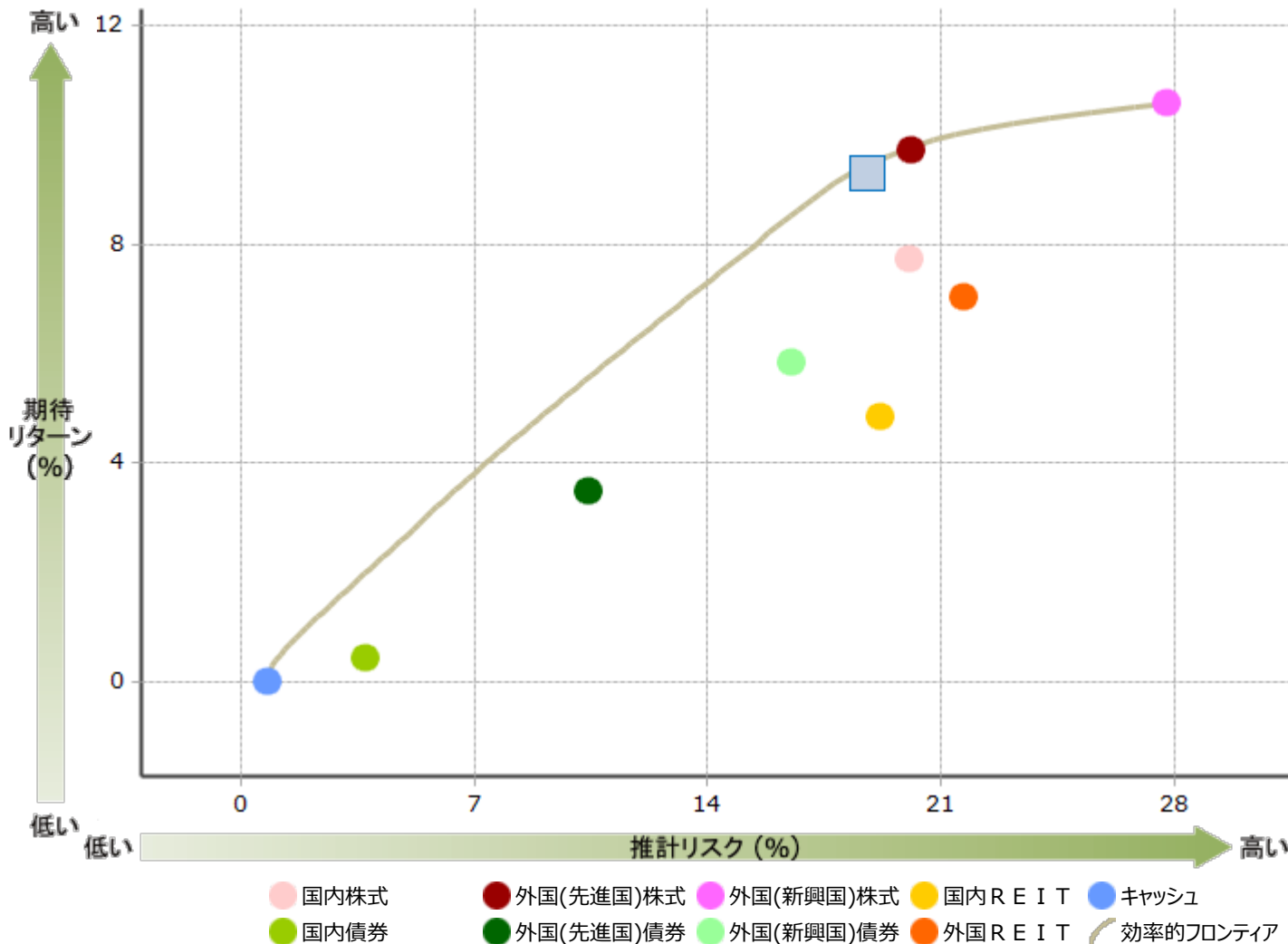
国別構成比率の一覧では、構成比率上位16か国までを表示します。17か国以上の構成国がある場合には、16か国目以降を「上記以外」として合算して表示します。

「上記以外」の国と地域の主な内訳は、トルコ:0.83%、タイ:0.72%、オランダ:0.69%、マレーシア:0.61%、デンマーク:0.53%、スウェーデン:0.43%、メキシコ:0.29%です。

資産クラス構成で見るリスクとリターン

1. 推計リスクと期待リターンの分布

投資信託ポートフォリオについて、資産クラス構成比率に基づく推計リスク・期待リターンを分析しています。



凡例	ポートフォリオ	推計リスク	期待リターン
	投資信託ポートフォリオ	18.83%	9.26%

推計リスクと期待リターンについて

- 推計リスクと期待リターンは、イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社が推計した数値です。これらの数値はあくまで予測値であり、実際の運用成果を保証するものではありません。
- 推計リスクと期待リターンの算定・推計にあたっては、取引にかかる費用や税金は一切考慮していません。
- 投資信託ポートフォリオは、資産クラスの推計リスク・期待リターンに基づくシミュレーションであり、投資信託の過去実績に基づくシミュレーションではありません。

分布図について

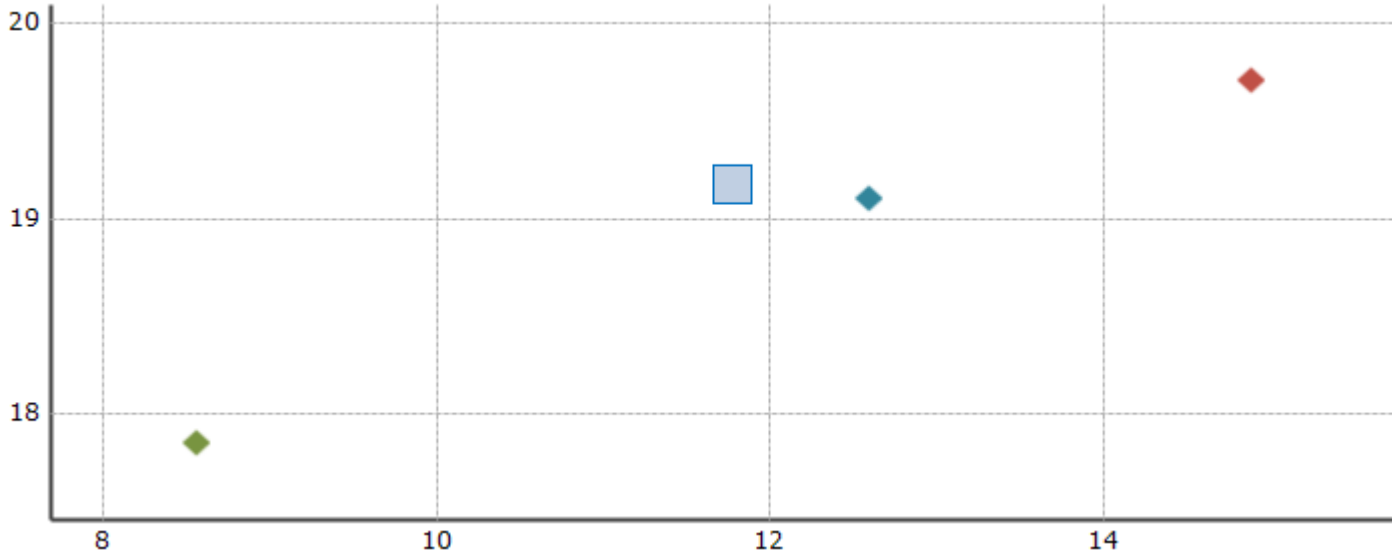
- 分布図の曲線は「効率的フロンティア」と呼ばれ、あるリターンを得ようとしたときに最小のリスクになると予想される資産配分の集合体を表しています。効率的フロンティア上のポートフォリオに近づけることで、同じリターンならより低いリスクを、同じリスクならより高いリターンを実現できるものと考えられます。
- 分布図では、横軸が推計リスク、縦軸が期待リターンを表しており、左下に行くほどローリスク・ローリターン志向、右上に行くほどハイリスク・ハイリターン志向の運用となります。

構成ファンドで見る実績リスクとリターン

1. 実績リスクとリターンの分布

投資信託ポートフォリオと構成ファンドについて、過去の実績に基づくリスク・リターンを分析しています。

リターン(%)



リスク(%)

算出期間：2021年5月末～2024年5月末

凡例	ポートフォリオ・商品名	実績リスク	実績リターン
■	投資信託ポートフォリオ	11.78%	19.17%
◆	eMAXIS Slim 先進国株式インデックス	14.89%	19.70%
◆	ビッグデータ新興国小型株ファンド（1年決算型）	12.59%	19.10%
◆	三井住友・配当フォーカスオープン	8.56%	17.85%

実績リスクとリターンについて

- 実績リスクとリターンは、算出期間のファンドの運用実績から求めています。分配金は再投資したものとみなして算出しています。
- 過去の運用実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 運用管理料として、信託報酬・運用報酬等を差し引いています。その他の取引にかかるコストや税金は一切考慮していません。

円預金の分析について

- 分析対象の円預金は、算出期間の「キャッシュ」資産クラスに対応するベンチマークの実績を用いて分析しています。

ポートフォリオの構成銘柄について

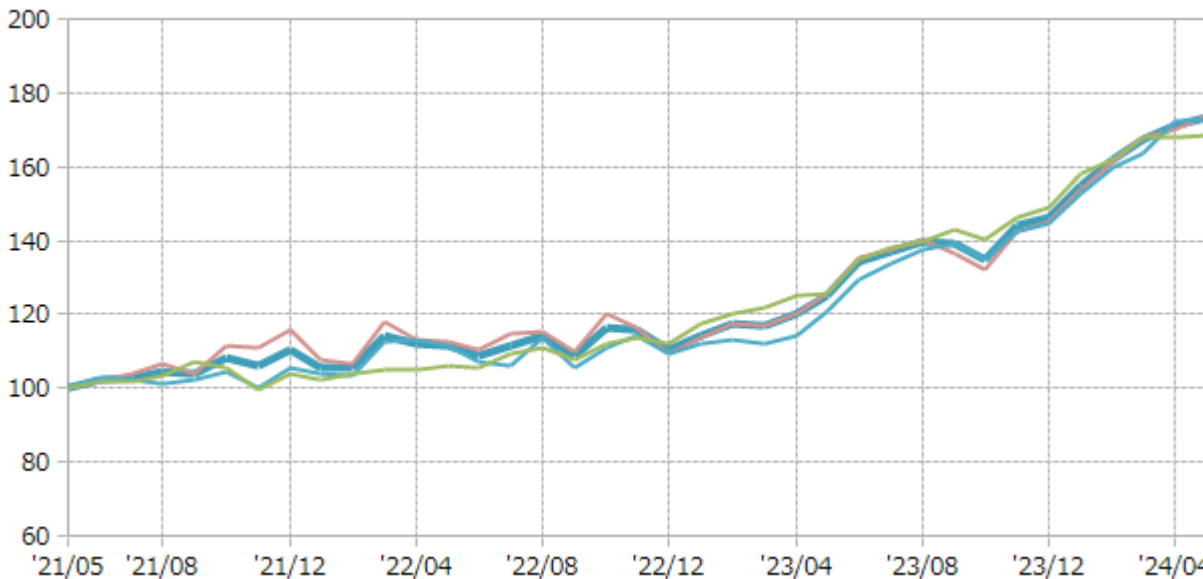
- 投資信託ポートフォリオのリスクとリターンは、実績リスク・リターンが算出されたすべてのファンドを構成銘柄として計算されます。
- 運用期間が算出期間に満たないファンドは、実績リスク・リターンを算出せず、"--"と表示しています。

分布図について

- 実績リスク・リターンが算出された商品のうち、構成金額の上位12本のみが描画されます。

2.過去の推移

投資信託ポートフォリオと構成ファンドについて、過去の推移を表示しています。



算出期間：2021年5月末～2024年5月末

凡例	ポートフォリオ・商品名
	投資信託ポートフォリオ
	eMAXIS Slim 先進国株式インデックス
	ビッグデータ新興国小型株ファンド（1年決算型）
	三井住友・配当フォーカスオープン

過去の推移について

- 運用実績の推移は、算出期間のファンドの運用実績から求めています。分配金を再投資したものとみなして算出しています。
- 過去の運用実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 運用管理料として、信託報酬・運用報酬等を差し引いています。その他の取引にかかるコストや税金は一切考慮していません。
- 投資信託ポートフォリオのシミュレーションは、ファンドの現在の構成比率を評価するため、同じ構成比率を過去に順次さかのぼった結果を示しています。

過去の推移チャートについて

- 構成金額の上位12商品まで描画されます。

円預金の分析について

- 分析対象の円預金は、算出期間の「キャッシュ」資産クラスに対応するベンチマークの実績を用いて分析しています。

保有資産の一覧

現状投資信託ポートフォリオを構成する商品の一覧です。

	商品名	参考評価額 (円)	設定日
当社	eMAXIS Slim 先進国株式インデックス	4,800,000	2017/02/27
当社	ビッグデータ新興国小型株ファンド (1年決算型)	2,400,000	2019/10/31
当社	三井住友・配当フォーカスオープン	1,800,000	2004/06/22